

未来のクリエイターとの出会い創出プロジェクト

第12回 痴漢抑止バッジデザインコンテスト

学生*デザイン関連企業をつなぐ、新たな取り組み（実証実験）



1. 社会課題に向き合う「未来のクリエイター」が集まっています

痴漢抑止バッジデザインコンテストは、2015年から開催し、今年で12回目を迎えます。

学生たちは、単なるデザイン制作ではなく、「痴漢を未然に防ぐにはどうすればよいか」という社会課題について考えながら作品制作に取り組んでいます。

デザインの力で社会課題の解決を目指すことが、本コンテストの特徴です。

本プロジェクトでは、その学生たちとデザイン関連企業をつなぐ新たな仕組みづくりに挑戦します。



2. 全国規模のコンテストへ成長しています

2025年度実績

11回

開催回数

148校

参加校数

1,014

応募作品数

延べ実績

1383校

参加校数

8,749

応募作品数

毎年、多くの未来のクリエイターが参加しています。

3. デザインを学ぶ若い世代が中心です



区分	応募数	割合
専門学校	521	51.4%
高校	252	24.9%
大学	218	21.5%
中学校	23	2.3%
合計	1,014	100.0%

区分	人数	割合
中学生 (12~15歳)	47	4.6%
高校生 (16~17歳)	333	32.9%
18~22歳	483	47.7%
23~29歳	86	8.5%
30歳以上	64	6.3%
合計	1,013	100.0%

応募者の80.6%が16~22歳であり、将来デザイン業界で活躍する可能性を持つ若い世代が中心となっています。

4. 現在の課題

現在のコンテストは、「作品を応募して終わり」になっています。

せっかくデザインに高い関心を持つ学生が集まっているにもかかわらず、企業との接点がありません。

また、学生にとっても、デザイン業界を知り、将来の進路を考える機会が十分に提供できていない状況です。

そこで、応募体験の最後に、未来につながる新たな出会いの場を創出します。



5. ご提案

応募完了（Thanks）ページを「出会いの場」にします

応募フォーム送信後のThanksページに、デザイン関連企業の求人情報やインターンシップのバナー広告を掲示します。



※掲載イメージ（案）

※2026年度は実証実験として実施します。

掲載内容（例）

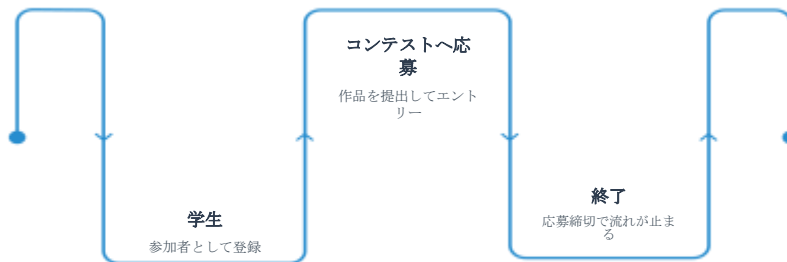
- ・ 採用情報
- ・ インターンシップ情報
- ・ 企業紹介
- ・ 採用サイトへのリンク

掲載対象

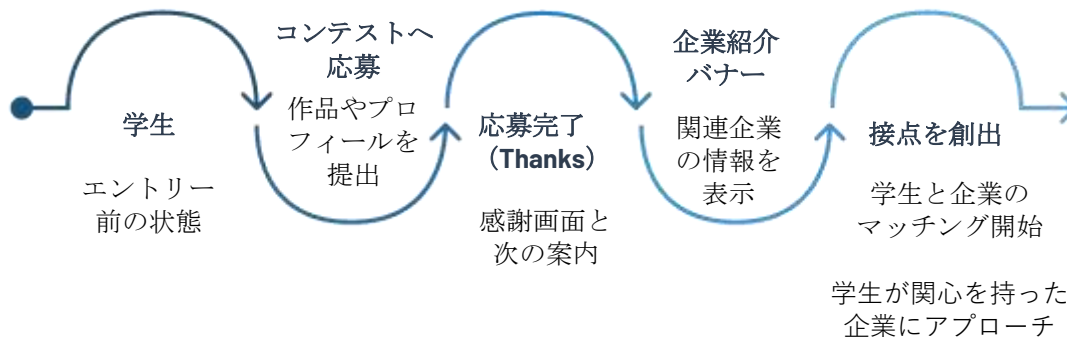
- ・ デザイン会社
- ・ Web制作会社
- ・ 広告制作会社
- ・ 印刷会社
- ・ メーカーのデザイン部門
- ・ その他デザイン関連企業

6. 学生と企業をつなぐ新しい流れ

【現在】



【これから】



7. 企業にとってのメリット

採用活動とは異なる、新たな接点づくりを実現します。

デザインに関心の高い学生へアプローチ

将来の採用候補との接点を作れる

企業の認知度向上

社会貢献活動として社外へ発信できる

若い世代との新たな接点生まれる

9. 実証実験へのご参加企業を募集します

募集概要（案）

対象企業	デザイン関連企業
募集企業数	5社限定
掲載期間	2026年7月20日～9月10日
掲載場所	コンテスト応募完了（Thanks）ページ
掲載内容	求人・インターンシップ・企業紹介
バナーサイズ	728 × 90px
掲載費用	無料（実証実験）

10. 「作品を応募する場」から「未来をつなぐ場」へ

痴漢抑止バッジデザインコンテストを、社会課題を学ぶ場から、未来のクリエイターと企業が出会う場へ発展させていきます。

デザインを学ぶ学生の未来と、デザイン業界の未来をつなぐ。

そんな新しい挑戦を、皆さまと一緒に実現したいと考えています。

【お問合せ先】

一般社団法人 痴漢抑止活動センター

代表理事 松永弥生

〒536-0008 大阪市城東区関目5-13-15-305

TEL: 06-7898-7808

E-mail: info_scb@scbaction.org

URL: <https://scbaction.org/>